株式会社小野建設

2022　年度　環境経営レポート

（対象期間 2022 年9月1日～　2023 年8月31日）

作成日：　2023年12月5日

目　　次

項　　目	ページ
組織の概要	3
環境経営方針	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10

□組織の概要

更新日:　2023/12/5

(1)　名称及び代表者名
株式会社小野建設
代表取締役　小野　健二

(2)　所在地
本　　社　　徳島県徳島市中洲町2丁目18番地

倉庫　　徳島県徳島市方上町合ノ町

(3)　環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者　　代表取締役　小野　健二　　TEL:088-652-5464
担当者　　小野　由美子

(4)　事業内容
一般建築業

(5)　事業の規模
売上高　　21277　万円　(令和4年度)
従業員数　　9名
事務所延べ床面積　91㎡
倉庫延べ床面積　47㎡

(6)　事業年度　　9 月　1 日 ～　8 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名:　株式会社小野建設
対象事業所:　本　　社
倉庫

事業内容:　建築工事業
大工工事業
屋根工事業
ﾀｲﾙ・れんが・ﾌﾞﾛｯｸ工事業
鋼構造物工事業
内装仕上工事業
解体工事業

環境経営方針

＜基本理念＞

当社の建設業の事業活動を通じて、環境負荷の低減を図るため
従業員一丸となって、自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。

＜行動指針＞

基本理念に基づき、以下の行動指針を定め積極的に取り組みます。

1　関連する環境の法規制に遵守します。

2　環境目的及び目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善努めます。

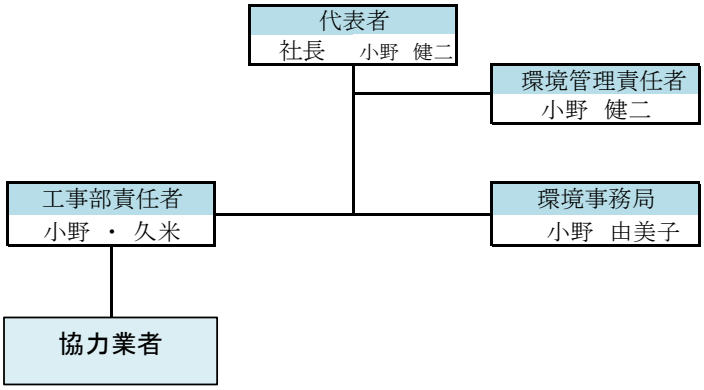
3　環境への影響を把握し、環境負荷を軽減するため次の活動を実施します。
・二酸化炭素排出量の軽減
・廃棄物排出量の軽減
・水使用量の軽減
・環境に配慮した製品・サービスの提供・施工の推進
・グリーン製品の購入推進
・ボランティアなど地域活動へ積極的に参加
・化学物質の適正管理

4　従業員に環境教育を行い、工事施工中の環境に配慮出来る人材育成に努めます。

5　上記方針を全従業員に周知し、社外へも公表します。

制定日　2009年9月7日
改定日　2020年9月1日
株式会社小野建設
代表取締役　小野　健二

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
社長	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境経営レポートの確認
工事部	・現場における環境活動の策定 ・問題点の発見、是正、予防処置 ・緊急時の訓練の実施
環境事務局	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実子 ・環境関連法規等チェックリストの作成及び遵守チェックのまとめ ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・緊急事態への対応のための手順書作成、記録 ・環境経営レポートの作成、公開
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項　目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2		13,034.55	13,881.69
産業廃棄物排出量	ﾄﾝ		146	52
総排水量	m^3		18	48

※二酸化炭素排出係数　0.528　kg-CO2/kWh　電力会社の調整後の係数
※負荷の実績は工事現場を含む

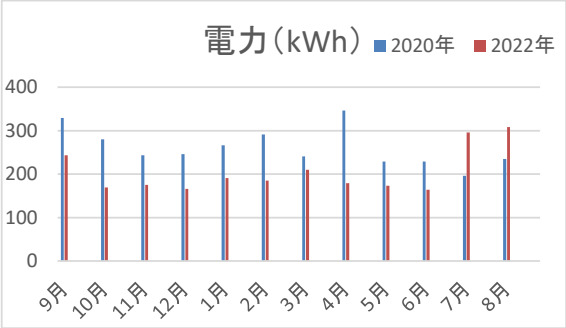
□環境経営目標及びその実績

項目＼年度		2020年	2022年		評価	2023年	2024年
		(基準値)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	1,801	1,783	1,267	○	1,765	1,747
	基準年度比		99%	71%		98%	97%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	11,234	11,121	9,273	○	11,009	10,897
	基準年度比	2020年	99%	121%		98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	13,035	12,904	10,540		12,774	12,644
産業廃棄物の削減	t	146	143	52	○	117	102
	基準年度比		0.98	0.36		0.8	0.7
水道水の削減	m^3	18	17	166	×	17	16
	基準年度比		95%	11%		92%	90%
溶剤使用量削減(あるいは適正管理)		適正管理	適正管理	適正管理	○	適正管理	適正管理
環境に配慮した工事の推進		行動目標(次項による)					

□環境経営計画の取組結果とその評価

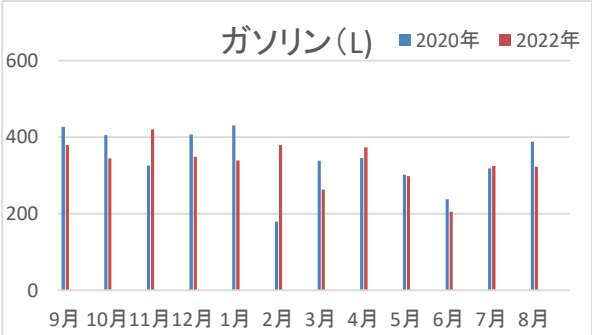
数値目標:〇達成　×未達成
活動:◎よくできた　〇まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	〇	年間の数値目標は達成。夏場は猛暑の影響で電気使用量が増えている。熱中症に気を付けながら、温度の設定の見直しをする。エアコンフィルターの掃除、室外機の周りに物を置かない等の必要がある。次年度も積極的に取り組みを継続する。
・空調温度の適正化(冷房28℃　暖房20℃)	△	
・不要照明の消灯	〇	
・電気機器の不使用時の電源OFF	〇	

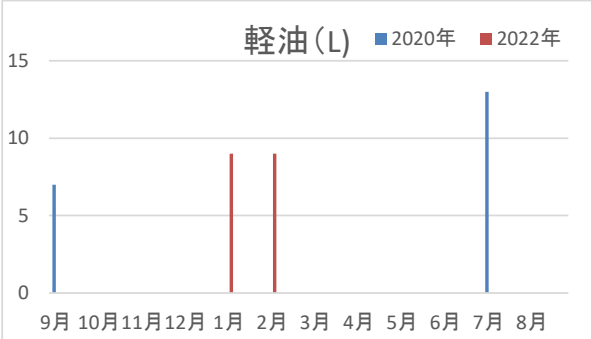


	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	329	280	243	246	266	291	241	346	229	229	196	235
2022年	243	169	175	166	191	185	210	179	173	164	296	308

ガソリンによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	〇	年間の数値目標は達成。遠距離の現場が多かったので車移動が増えた。近距離移動の自転車・徒歩利用は徹底出来ている。
・アイドリングストップ	〇	
・過積載防止	〇	
・近距離移動は自転車を利用	〇	



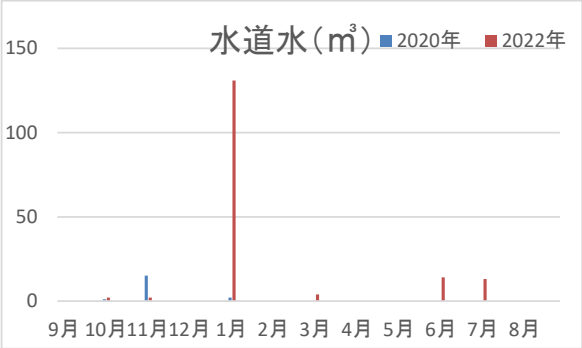
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	427	405	326	407	431	179	338	346	302	238	318	388
2022年	379	344	420	349	339	379	263	373	298	205	325	323



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0
2022年	0	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	0

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	数値目標は達成。今年度は数値達成出来たが、リフォーム工事も多かったので、数値の未達成もあった。分別の徹底、マニフェストの適正管理を行う。次年度も徹底していく。
・分別の徹底	○	
・産業廃棄物の適正処理	○	

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	数値目標は未達成。工種により水使用量が大幅に増加したため。次年度も工種により目標未達成の可能性もあるが、出来る範囲で節水を心掛ける。
・こまめな節水	○	
・蛇口の閉め忘れチェック	○	
2021年度の取り組み内容は、2020年度を継続して取り組みます。		



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2020年	0	1	15	0	2	0	0	0	0	0	0	0
2022年	0	2	2	0	131	0	4	0	0	14	13	0

溶剤使用量削減（あるいは適正管理）	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
		適正管理の徹底ができた。次年度も積極的に取り組みを継続する。
・ふたが開いていないか確認	○	
・整理整頓、適正管理	○	

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
		省エネ・再生材の提案は出来た。作業（資材発注）のミスも、特になかった。次年度も引き続き取り組みを継続する。
工事の効率化	○	
作業ミスの防止	○	
顧客クレームの削減	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守チェック
廃棄物処理法	一般廃棄物　分別	遵　守
	産業廃棄物　産業廃棄物収集運搬・処分業者との契約書、許可証確認　マニフェスト交付	遵　守
徳島県生活環境保全条例（騒音に関する規制）	特定建設作業の事前届け出、規制基準の順守	遵　守
騒音規制法	特定建設作業の事前届け出	遵　守
建設リサイクル法	分別解体　対象工事の届出	遵　守
振動規制法	特定建設作業の事前届け出	遵　守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日： 2023年12月5日

全体的に目標を達成出来ている。水道使用量については、基準年度の数量が少なかったため達成できなかった。
来年度は、基準年度の見直しをする。
受注工事の内容により大きく左右されることもあるが、活動の周知徹底と現状の把握を行い
今後も全従業員で意欲的に環境配慮に努める。
さらに今後は、会社のイメージアップに繋がるよう積極的にエコアクション21の活動を外部にアピールしていく。

環境経営方針	☑ 変更なし	□ 変更あり
環境経営目標・計画	☑ 変更なし	□ 変更あり
実施体制	☑ 変更なし	□ 変更あり